

○水生生物モニタリング調査結果一覧（はやま湖G）

<はやま湖G 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
G-1	○	○	○	○	○	○
G-2	○	○	○	—	○	—
G-4	○	○	○	—	○	—

<はやま湖G 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)
G-1 (表層)	37.7348°	140.8102°	R7.6.23	08:43	09:30	27.7	10.3	軟泥	7.5Y3/1	植物片	13.6	3.2
G-1 (下層)				08:30		9.1						
G-2 (表層)	37.7267°	140.8223°		09:22	08:50	27.9	17.7	砂泥	7.5Y3/2	植物片、礫	6.6	3.2
G-2 (下層)				09:15		17.4						
G-4	37.7382°	140.8035°		10:10	10:15	23.3	23.1	砂	7.5Y5/3	植物片	0.5	>0.5

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
G-1 (表層)	37.7348°	140.8102°	R7.6.23	08:43	8.5	1.1	3.9	9.7	7.3	0.04	2.1	2	1.9	N.D. (0.0013)	0.0050	—
G-1 (下層)				08:30	6.8	1.5	4.9	1.6	8.6	0.05	2.6	5	3.7	N.D. (0.0013)	0.014	0.00085
G-2 (表層)	37.7267°	140.8223°		09:22	8.7	1.4	3.9	9.4	7.4	0.04	2.2	2	1.5	N.D. (0.0029)	0.0048	—
G-2 (下層)				09:15	7.0	0.6	3.2	7.0	7.9	0.04	1.8	2	1.6	N.D. (0.0017)	0.0080	—
G-4	37.7382°	140.8035°		10:10	7.7	<0.5	2.5	8.5	9.0	0.05	1.2	1	0.7	N.D. (0.0020)	0.0096	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
G-1	37.7348°	140.8102°	R7.6.23	09:30	6.8	186	66.7	16.9	53.0	2.420	0.0	0.0	0.0	26.1	62.1	11.8	0.034	0.25	22	1600	2.3
G-2	37.7267°	140.8223°		08:50	6.9	365	25.9	2.9	2.9	2.640	12.0	20.0	29.9	24.1	9.9	4.1	0.43	9.5	2.4	190	—
G-4	37.7382°	140.8035°		10:15	7.5	454	19.5	2.4	1.8	2.630	10.3	13.1	67.3	6.5	1.5	1.3	0.56	19	3.9	250	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
G-1	湖内	37.7348°	140.8102°	R7.6.23	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.0082	—	—	—	N.D.	Cs-134 (4.4)	Cs-137 (4.5)	—
G-2		37.7267°	140.8223°		脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	1	2.9	成魚	不明消化物	内臓除去	18	N.D. (1.5)	18	0.49
G-3		37.7302°	140.8307°		脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サシブリ	<i>Lepomis macrochirus</i>	ブルーギル	111	4.2	未成魚/成魚	ヨシボリ属、植物片	内臓除去	27	N.D. (1.1)	27	0.37
G-4	流入河川	37.7382°	140.8035°	R7.6.23	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.010	—	—	—	14	N.D. (3.2)	14	—
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	33	0.012	幼虫 (若)	—	—	3.7	N.D. (5.1)	3.7	—
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Nihonogomphus viridis</i>	アオサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Stylogomphus suzuki</i>	オジロサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Davidius</i> sp.	ダビドサナエ属									
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>	コシボソヤンマ									
					節足動物	軟甲	エビ	スマエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	47	0.0081	未成体	—	—	8.3	N.D. (3.0)	8.3	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	21	0.38	未成魚/成魚	不明消化物	内臓除去	12	N.D. (1.5)	12	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	146	2.2	未成魚/成魚	—	—	40	N.D. (1.6)	40	0.37
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	12	0.090	未成魚	—	—	20	N.D. (2.8)	20	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Rhinogobius flumineus</i>	カワヨシノボリ	11	0.016	未成魚	—	—	3.8	N.D. (2.4)	3.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	0.15	未成魚	空胃	内臓除去	41	N.D. (4.9)	41	—
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	0.90	成魚	空胃	内臓除去	83	N.D. (7.5)	83	0.23
脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	0.97	成魚	空胃	内臓除去	79	N.D. (4.9)	79	0.38					
脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	1.1	成魚	空胃	内臓除去	88	N.D. (4.5)	88	0.56					
粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.26	—	—	—	26	N.D. (1.6)	26	—					

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。